



2025年12月3日

各位

NE株式会社
(証券コード: 441A 東証グロース)
代表取締役社長 CEO 比護 則良

NE株式会社、コーポレート・ベンチャーキャピタル（CVC）事業を始動
～共創による未来価値の創出で、「コマースに熱狂を。」をさらに推進～

NE株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表者：代表取締役社長 CEO 比護則良）は、この度、既存事業の競争力強化と将来的なコマース市場の価値創出を目的としたコーポレート・ベンチャーキャピタル（CVC）事業を本格的に開始いたしましたので、別紙のとおりお知らせします。

日本の価値を
世界のバリューチェーンへ。



NEが開く、
熱狂のエコシステム。

NE株式会社、コーポレート・ベンチャーキャピタル（CVC）事業を始動
～共創による未来価値の創出で、「コマースに熱狂を。」をさらに推進～

NE株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：比護則良、以下「NE」）は、この度、既存事業の競争力強化と将来的なコマース市場の価値創出を目的としたコーポレート・ベンチャーキャピタル（以下「CVC」）事業を本格的に開始したことをお知らせいたします。

■CVC事業開始の背景と目的

今日のEC市場は、技術進化や消費者ニーズの多様化により、急速に変化しています。NEはこれまで、数多くのパートナー企業の皆さまと良好な関係を築きながら、6,500社以上の事業者に利用され、年間1兆円超のEC流通を支える基盤SaaSとして成長してまいりました。

こうした市場環境の変化の中で、NEが掲げるパーカスである「コマースに熱狂を。」を実現していくためには、自社の枠を超えて、外部の革新的な技術やビジネスモデルとの共創が不可欠であると判断しました。

NEのCVCは、外部パートナーとの協働を通じてコマース領域に新しい価値をつくりだし、既存事業の進化や新たな事業機会の創出、そしてバリューチェーン全体の連携強化を目的とする取り組みです。

■CVC投資の基本方針と概要

NEのCVC投資は、共創を通じて事業の進化と価値創出を推進する企業への戦略的投資を基本方針とします。

項目	概要
投資形態	自己資本による直接投資（将来的にはファンド組成を検討）
投資目的	NEを起点とした共創エコシステムの拡張、パートナーとの協働による新しい価値創出、既存事業・新規事業の加速、およびバリューチェーンの強化
投資対象	NEと協働・共創できるユーザー企業、周辺サービス・技術企業、取引先・事業パートナー、エコシステムを共に創り上げる意思を持つ企業・チーム
投資領域	熱狂を生み、価値の連鎖をもたらす事業領域 データ・プロダクト・オペレーションと掛け合わせて価値拡張できる領域 共創エコシステムの発展につながるあらゆる領域（国内・海外／モノ・サービス問わず）
年間投資目安	年間5件程度

特に、ネクストエンジンを利用するユーザー企業への成長支援を通じて、新たな価値創出と事業拡大をともに目指します。

また、周辺サービス企業との連携を深めることで、NEが担うバリューチェーンをより強固なものへと進化させてまいります。

■CVC投資に関するお問い合わせ・詳細

詳細はこちら：<http://ventures.ne-inc.jp>

電話：03-4540-6512（平日9:30～18:30）

■今後に向けて

NEはCVCを通じて、コマース領域における新たな価値や可能性をつくりだす企業との共創を進めてまいります。

中長期の視点で未来の事業機会を探索し、エコシステムを広げることで、パーパスである「コマースに熱狂を。」の実現へとつながる価値基盤を築いてまいります。

■NE株式会社 概要

名称	NE株式会社
代表者	代表取締役社長 比護 則良
所在地	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目2-3 EPIC TOWER SHIN YOKOHAMA 16階
設立	2022年5月2日
事業内容	EC支援・SaaS事業、地方創生・自治体支援事業、コンサルティング事業
企業サイト	https://ne-inc.jp

■本記事に関する問い合わせ

担当：NE株式会社 広報担当

電話：03-4540-6512

e-mail：pr@ne-inc.jp